

「語りもんそ」

Vol.31 平成26年6月30日発行

この通信誌は、宝山ホールで活動されているボランティアスタッフによって発行されています。

平成26年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業
♪♪♪ 日曜の朝にカフェで音楽を ♪♪♪
カフェ ミニコンサート

出演 (公財) 鹿児島県文化振興財団
アーティストバンク登録アーティスト
宝山ホール2階 “カフェ マ・ナ～ナ

毎月1回 日曜日の午前10時30分から11時15分まで開催されています。

(入場料は無料ですが、要ワンオーダー)

●4月27日(日)は、山下美喜子さん(ホルン)と武田優里さん(ピアノ)のお二人で、A・メンケン作曲“美女と野獣”、L・ハーライン作曲“星に願いを”、J・ニュートン作曲“アメージング・グレース”、アンコール曲の“人生のメリーゴーランド”等10曲が演奏されました。



武田優里さん(ピアノ) 山下美喜子さん(ホルン)

○お客様に感想をお聞きしました

・桑本あづささん 鹿児島市
「知っている曲ばかりの構成でとても聴きやすかったです。ホルンが生まれた歴史や音の特徴を分かり

易く解説して下さい、また、曲ごとに聴きどころを説明して下さったので、情景を思い描きながら聴くことができました。トップアーティストの生演奏を間近で聴き、とても感動し楽しい時間を過ごすことができました」

・桑本拓人さん(中学1年) 鹿児島市
「ピアノとホルンのデュエットがとても印象的でした。ピアノのソロ2曲が幻想的で自分もピアノを習っていますが目標があまりにも高すぎると思いましたが頑張ります」



出演者と 桑本拓人さん(中央左) 桑本あづささん(中央右)

●5月29日(日)は、フルート(Duo AQUA)の濱崎恵さん・福森路子さんと小野聡子さん(ピアノ)の三人で、チャイコフスキー作曲“くるみ割り人形”より・葦笛の躍り・金平糖の躍り・中国の躍り、久石譲作曲“となりのトトロ”“もののけ姫”“人生のメリーゴーランド”“Stand Alone”、ピアノのソロ3曲、アンコール曲エルガー作曲の“愛の挨拶”まで11曲が演奏されました。



福森路子さん（フルート） 濱崎恵さん（フルート） 小野聡子さん（ピアノ）

○お客様に感想をお聞きしました

・久保美瑛さん（中学2年） 鹿児島市
「ピアノとフルートの3人の演奏が、それぞれ違うメロディを弾いているのに、とてもきれいにハモっていて感動しました。ピアノのソロはすごく速く弾いていたので、くぎづけになりました。母と妹と3人で来ましたが、間近で生演奏を楽しむことができ良かったです」



出演者と久保美瑛さん（中央左） 久保愛依さん（中央右）

★テレビの取材

MBCテレビの人気番組“てげてげ”（毎週月曜日午後7時放送中）の6月2日放送の中で今日のカフェミニコンサートの紹介がありました。



取材中のテレビ局スタッフ

●6月29日（日）は、吉澤レイモンド武尊さん（サクソフォン）と井ノ上綾香さん（ピアノ）のお二人で、ビゼー作曲“THE カルメン”、ラフマニノフ作曲“ヴォカリーズ”、ショパン作曲“幻想即興曲”、ピエルネ作曲“カンツォネッタ”、ピアソラ作曲“タンゴの歴史より「ボーテル1900」”、モリコーネ作曲“ニューシネマパラダイスメドレー”、ロペス作曲“Let it go”、マティシア作曲“デビルズ・ラグ”、アンコールの日本唱歌“浜辺の歌”まで9曲が演奏されました。

お二人の息の合った演奏には、お客様から「バラエティに富んだ曲を身近で聴くことができ、非日常的な空間で時を過ごせて幸せなひと時でした」などの感想をお聞きすることができました。



吉澤レイモンド武尊さん（サクソフォン） 井ノ上綾香さん（ピアノ）

お客様に感想をお聞きしました

・池澤ふうかさん（小学4年） 鹿児島市
「母と姉と3人で来ました。知らない曲や知っている曲いろいろあってとっても楽しかったです。映画アナと雪の女王のテーマ曲がすごくよかった」



出演者と池澤ふうかさん（中央）

・善福真夢さん（小学6年） 鹿児島市
「両親と妹と4人で来ました。」

スペイン・ロシア・アルゼンチン・アメリカなど
いろいろな国の曲が演奏され、その国の雰囲気
がそれぞれ違いとても面白かった。

金属で作られているサクソフォンが木管楽器である
こと理由や今日演奏されるアルトサクソフォン
とソプラノサクソフォンの音の違いなどを分かり易
く説明して下さったのがよかったです。

ピアノのソロ曲“幻想即興曲”はとても素晴らしく
感動しました」



出演者と善福真夢さん（左から2人目）

平成26年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業
～お昼のひとときにさわやかな音楽を～

県庁ロビー コンサート

5月23日（金）鹿児島県庁舎2階県民ホール

演奏は（公財）鹿児島県文化振興財団アーティスト
バンク登録アーティストの進史絵さん（オーボエ）
、堂園さおりさん（クラリネット）、久保由香理さん
（ファゴット）の3人で、モーツァルト作曲“デ
ィヴェルティメントより” Allegro・Rondo、ドビ
ュッシー作曲“ゴリウォークのケーキウォーク”、ス
コットランド民謡の“アニーローリー”、チロル民謡

の“口笛ポルカ”、アンダーソン作曲“プリंक・プ
レンク・プランク”、成田為三作曲“浜辺の歌”、ガ
ーシュイン作曲“アイ・ガット・リズム”の7曲が
演奏され、会場を訪れた多くのお客様はお昼のひと
時を心地よい音楽で過ごされました。



鹿児島県庁舎2階 県民ホール



堂園さおりさん（クラリネット）久保由香理さん（ファゴット）進史絵さん（オーボエ）

〇お客様に感想をお聞きしました

・山下恵理子さん 鹿児島市
「南日本新聞のイベント案内記事で県庁ロビーコン
サートを知り初めて聴きにきました。ピアノがなく
木管楽器の三重奏でしたが、どこかで聴いたことが
あるような曲が多くとてもなじみやすかった。途中、
それぞれの楽器の説明があり40分があっという間に
過ぎました。」

木管楽器にはフルートやサクソフォンもあるとの
こと、次は五重奏を聴きたいです。次の開催がとて
も楽しみです。無料で身近に聴けるコンサート、本
当にありがとうございました」

宝山プレゼンツ

～ウィーン・フィル公認の“7人のヴィルトゥオーゾたち”によるアンサンブルと薩摩琵琶との夢の競演～

ザ・フィルハーモニクス

×

島津義秀

6月19日(木) 宝山ホール



ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団で活躍するメンバーを中心に編成された、“ザ・フィルハーモニクス”と鹿児島県指定無形文化財「薩摩琵琶」継承者の島津義秀さんのコンサートは、“騎士パスマンのチャルダッシュ”“カリブ”“ハンガリー舞曲第5番”“プレスト・ファイト”“ジャズ組曲”よりワルツ第2番“ルーマニア狂詩曲”“スイング・タイム”“屋根の上のバイオリン弾き”組曲、薩摩琵琶の演奏は“城山”、それぞれの演奏に続いて日本の四季を表現した代表的な曲（さくらさくら・雪など）を共演し管弦楽と薩摩琵琶の調和のとれた演奏が観衆を魅了しました。

○お客様に感想をお聞きしました

- ・惣福将之さん(中学1年) 鹿児島市
「演奏されている方の楽しさがとても伝わってきました。薩摩琵琶やクラリネットの音色、弦楽器が奏でるハーモニーとピアノでホールを包むような響きがとても印象に残りました。また、それぞれのソロがとてもきれいでした。クラリネットのソロがかっこよく自分も演奏する側になれるようになりたいです。とても有意義に過ごせました」
- ・惣福 幹さん 鹿児島市
「音楽に関しては素人で難しいことはわかりませんが、演奏者が音楽を心から楽しんでいる様子が伝わり、7人が奏でるハーモニーに酔いしれました。薩

摩琵琶との共演で四季を表現した曲も懐かしさと新しさが融合され素晴らしかったです。本物の音楽にふれることができ最高のコンサートでした」

- ・北井裕子さん(中学1年) 鹿児島市
「ピアノと弦楽器と木管楽器の公演を初めて聴きましたが、それぞれの楽器の個性を生かして演奏されていたのがすごいと思いました。また、その楽器のもともとの演奏の仕方とは違う演奏をしていたのがすごく見応えがあり、この公演に来てよかったと思いました」



惣福幹さん(左) 惣福将之さん(中央) 北井裕子さん(右)

- ・坂下武斗さん(高校3年・吹奏楽部) 鹿児島市
「吹奏楽にはない弦の音は新鮮で音楽の幅が広がりました。音がとてもきれいで心が癒されました。

薩摩琵琶の演奏も初めて聞き、和の雰囲気が出る音色で印象に残りました。演奏者がとても楽しそうに演奏していてとても楽しめました」



坂下武斗さん

宝山ホール広報ボランティア 『語りもんそ』編集部
〒892-0816 鹿児島市山下町5-3 宝山ホール
電話 (099)223-4221 FAX (099)223-2503
撮影・取材記事 広報ボランティア 四十住 孝行